

手をつなごう2009

平成21年9月8日
岡山県立東備養護学校
支援部だよりNO. 5

東備養護学校 岡山養護学校 共催 公開講座 終わる！

8月21日の講座3・4は、岡山養護学校との共催により行われました。参加者は、教育関係者、保護者、地域と幅広く、他県からの参加もありました。参加希望者が非常に多いためお断りしなければならない状態が生じ、一部の方々にご迷惑をおかけいたしました。申し訳ありませんでした。

講座3：「不適応を示す子どもへの支援～PART 1」

(参加者437名)

講座4：「不適応を示す子どもへの支援～PART 2」

(参加者445名)

＜講師＞東京学芸大学教育心理学 大河原 美以 教授



(講座 3・4)

講演は、豊かな臨床経験と幅広い研究を積み重ねてこられた先生ならではの内容で、参加者の誰もが共感できるものでした。脳のメカニズムや愛着のシステムに基づく理論を身近な事例により、分かりやすく話していただきました。 **ネガティブ感情を安心感で包むコミュニケーション**のあり方をフロアのロールプレイで学んだことはとても印象的でした。アッという間の4時間でした。

アンケート

- ・先生の本を読み実践してきたが、この講演でさらに理解できた。自分自身を振り返る良いきっかけになった。
- ・ポジティブ感情が良いことのように思っていたが、ネガティブ感情もしっかり受け止めてはじめて、豊かな感情が生まれることがよく分かった。
- ・感情は障害の有無にかかわらずあるもので、その表現力や表現方法に差はあるものの感じる部分に差はないという言葉が印象的でした。
- ・友だちのことを褒めると怒る子、一番でないと気が済まない子等たくさん接してきました。その子たちの心の中はこうなっていたのねと今日の講演で分かりました。
- ・いつの間にか独りよがりの保育で、子どもの心に寄り添うゆとりを失っていたように思います。目からウロコという瞬間がたくさんあり、感謝の連続でした。
- ・難しい脳のことをとても分かりやすく説明していただいたので頭に入りました。



(書籍の紹介コーナー)